

“平成最後の春”を締めくくる！春日市が笑顔を集めるキャンペーン実施！

654枚の市民の笑顔で作った桜のモザイクアートを 福岡県春日市井上市長がお披露目！

九州北部・福岡都市圏の中央部に位置する春日市（市長:井上澄和）は、この度「みんなで春をつくろう」というキーワードを基に、市内で撮影した笑顔の写真を募集する写真投稿キャンペーンを2018年10月から4ヶ月にかけて実施しました。さらに、3月19日（火）春日市役所にて開催された除幕式で、キャンペーンで集まった市民の笑顔を使用し制作されたモザイクアートが、春日市井上市長によりお披露目されました。



■みんなで春をつくろう！春日市写真投稿キャンペーンについて

春日市では平成29年に、多くの市民が集まり、春日市の「いま」と「これから」を語り合い、春日市のブランドイメージをつくる取り組み「春日市プロモーション事業」が行われました。

その中で生まれた、市民の想いを基にしたブランドイメージ「みんなで春をつくろう」は、協働・対話が盛んな春日市らしさや、市の理念を端的に表現した言葉となりました。

本キャンペーンでは、そんなブランドイメージに表される“春日市らしさ”をカタチにしていいため、春日市内で撮影した“笑顔”の写真をSNS、特設サイト内応募フォーム、もしくは公共施設の応募箱にて募集しました。

また、キャンペーンにて集まった写真で制作されたモザイクアートは、2019年3月19日（火）から、市内を走るバスや電車の車体、駅構内に広告として、また、市役所のロビーで巨大なバナーとして公開され、春の季節に市民の笑顔が桜とともに咲き誇ります。

春日市の官民連携プロジェクトで、市民が一丸となって作る、春日市らしさ溢れる“春”に是非ご注目ください。

【広告掲載箇所】

- ◎電車：西鉄電車3000形
3/23（土）～
- ◎バス：西鉄バス42番系統
3/22（金）～
- ◎横断幕：市役所内ロビー
3/19（火）～
- ◎ポスター：西鉄春日原駅内
3/20（水）～



■井上市長、「より多くの春日市民の笑顔がさらに広がることを願う」と春日市をPR

3月19日（火）春日市市役所にて開催された除幕式は、福岡女学院大学ハンドベル部による演奏で幕が開けました。その後、井上市長によって「春日市を元気にするため、またより良き町にするために、昨年10月より本キャンペーンを開始しておりました。今回のこの取り組みによって、より多くの春日市民の笑顔がさらに広がることを願っています。」と春日市の今後について述べ、キャンペーンで集まった市民の笑顔を使用し制作されたモザイクアートが、市民が見守る中、お披露目されました。お披露目されたモザイクアートがアンベールされると、会場からは大きな拍手が起こり、除幕式は終了しました。



■桜のモザイクアート公開概要



- ◆公開期間：3/22（金）～
- ◆公開場所：西鉄バス42番系統

- ◆公開期間：3/23（土）～
- ◆公開場所：西鉄電車3000形



- ◆公開期間：3/19（火）～
- ◆公開場所：春日市役所 市民ロビー

- ◆公開期間：3/20（水）～
- ◆公開場所：西鉄春日原駅